

水と緑と土の科学(2)

8. 近年の水災害と最新の洪水予測

松四（各テーマにつき1回，計6回）

9. 迫る土砂災害: 減災のためにいま何が求められているか

10. 崩れゆく斜面: 岩盤の風化と土層の崩壊

11. 雨水のゆくえ: 降雨の浸透と透過・流出，その変換システムとしての山地流域

12. 土を追いかける: 土粒子の生成・輸送・集積による土層の発達とそのモデル化

13. 森の働き: 植生が斜面にもたらす機能と役割

14. 予測への挑戦: 新しい斜面安定モデルと動的ハザードマッピング

授業はフィードバックを含め全15回とする

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

平常点（出席と参加の状況）30%と中間・期末試験（70%）により評価する。

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）

杉田倫明ほか編 『水文科学』（共立出版）

池淵周一ほか 『エース水文学』（朝倉書店）

【授業外学修（予習・復習）等】

関連書籍を紹介するので、予習・復習として読んで学ぶようにすること。

【その他（オフィスアワー等）】